

平和行動in長崎

8月7日～9日、平和行動in長崎が開催され、産別・地協より13名が参加しました。

今年は、長崎の高校生が中心となり取り組みを進めている、「核兵器廃絶と平和な世界を目指す高校生1万人署名」に連合群馬として初めて協力し平和大会の会場で高校生平和大使の皆さんに24,344筆の署名用紙を手渡し、大変喜ばれました。

1日目の2012平和ナガサキ大会では、連合本部・南雲事務局長からの挨拶をはじめ、被爆者の訴えやピースメッセージ、高校生平和大使報告と決意などが行われ、平和アピールが採択されました。



高校生平和大使に署名を渡す吉田副会長



ピースウォークに参加

2日目は、連合主催の「ピースウォーク」に参加し、平和公園内の慰霊碑を巡り、原爆の傷跡や歴史文化を学びました。核兵器廃絶と恒久平和を確認するとともに、2万1千羽の折鶴を献納しました。

原爆資料館で行われた「2015年NPT再検討会議に向けた取り組み」と題した平和シンポジウムでは、イランや北朝鮮などの核兵器の開発を止めさせることができるのか、核軍縮を進めることが一番大事であるとの認識を共有しました。

最終日は初めて長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参加し、原爆で犠牲となった17万余の方へ祈りを捧げるとともに参加者全員で原爆の怖さを再認識しました。



長崎高校生平和大使と記念写真



折り鶴の献納

地協・労働基準監督署との意見交換 ～なんでも労働相談対応の強化に向けて～

7月～8月にかけて県内の労働基準監督署7署と当該の地協役員による意見交換を行いました。

意見交換では、労働基準監督署の取り組み状況や連合群馬のなんでも労働相談結果の分析をもとに、地域での問題や様々な情報の共有をはかるとともに、

労働相談の充実強化について提起しました。

労働基準監督署からは、今後もこのような情報交換の場の設定をお願いするとともに、労働行政に対するご理解・ご協力をいただきたいと発言がありました。



前橋労働基準監督署



桐生労働基準監督署



太田労働基準監督署



高崎労働基準監督署



藤岡労働基準監督署



沼田労働基準監督署



中之条労働基準監督署